

課税証明書(神戸市など政令指定都市)の所得割額の確認方法 (通知書等が手元にない方)

(様式例) ※様式は、市によって異なります

市民税・県民税(所得・課税)証明書										
(住所) (氏名)			(生年月日)			年 月 日				
令和〇年度(令和〇年分所得)										
総所得金額	*****	課税総所得金額	*****	所得控除額合計	*****	年 税 額	*****			
給与収入	*****	雑損控除	*****	配偶者 扶養控除	配偶者 有 <input checked="" type="checkbox"/> ◆	市民税	所得割	¥120,000		
給与所得	*****	医療費控除	*****			一般扶養 人	均等割	*****		
以下余白	*****	社会保険料控除	*****			特定扶養 人	減免額	*****		
		小規模共済控除	*****			老人扶養 人	計	*****		
		生命保険料控除	*****	(内同老 人)		県民税	所得割	*****		
		地震保険料控除	*****	年少扶養親族	2 人 (控除対象外)		均等割	*****		
		配偶者特別控除		寡・学控除			減免額	*****		
		扶養障害者控除					計	*****		
		特障 人 他障 人 (内同姓 人) (備考)					※指定都市以外の標準税率による市民税額			
							額控除後所得割(減免前)	¥90,000	★	
							減免額	¥0		
							税 (調整控除)	¥1,500		
							額 (住宅控除)	¥9,000		
							額 (寄附金控除)	¥18,000	☆	
							除 (その他)			
		定額減税控除済額	¥40,000円、控除外額	¥0円						

すでに他の市町と同じ税率で
所得割額が記載されていますので
この額に×6/8をする必要はありません

「調整控除」は
税額控除額に含めません

確認スタート ⇒

「※指定都市以外の標準税率による市民税額」の
「税控除後所得割(減免前)」の欄(★印)の金額が
A:1円以上(円) B:0円



4~8月利用分は令和6年度、
9~3月利用分は令和7年度の住民税で
確認してください

「市民税」の「均等割」の欄の金額が
A:1円以上 B:0円

非課税です

住宅借入金等特別控除(住宅ローン控除)
寄附金税額控除(ふるさと納税の寄附控除)
などの税額控除を
A:受けていない B:受けている
(税額控除額0円)

控除額の欄(☆印)に記載されている金額の合計
(円☆)
※「調整控除」の額、県民税の控除額、定額減税控除額は☆に含めない

(市民税所得割額★ + 税額控除額☆)
=(円)

配偶者控除◆の欄に
A:「有」の印がある
B:空欄 (配偶者特別控除は「B」へ)

「市(町)民税所得割額が分かる書類」は
1人分でOKです(配偶者の所得割額は0円)

配偶者の「市(町)民税所得割額がわかる書類」
を用意し、同様に所得割額を算出してください